

岩手県感染症週報

平成23年第43週(10月24日～10月30日)

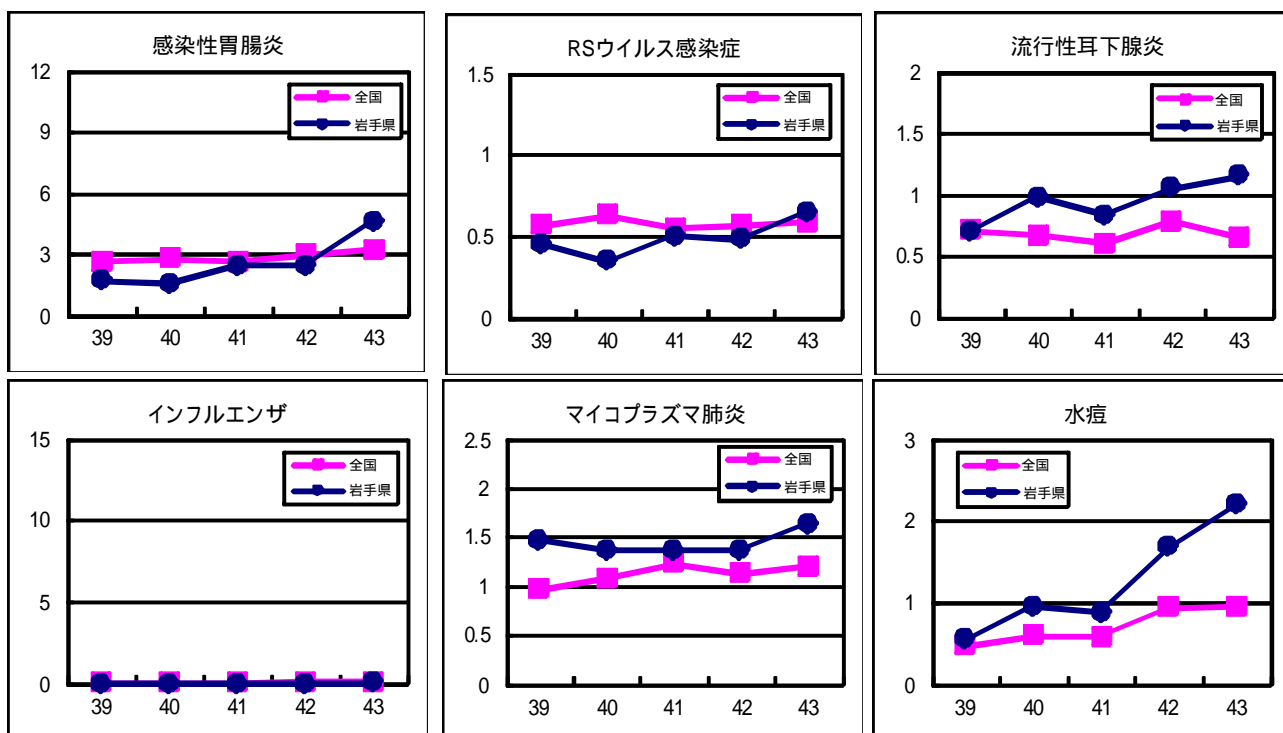
岩手県感染症情報センター

第43週の概要

- 1 類感染症 ・患者発生の報告はありませんでした。
- 2 類感染症 ・結核の患者の報告が2例ありました。
- 3 類感染症 ・患者発生の報告はありませんでした。
- 4 類感染症 ・患者発生の報告はありませんでした。
- 5 類感染症（全数把握対象疾患） ・アメーバ赤痢の患者の報告が1例ありました。
- 5 類感染症（定点把握対象疾患）
 - ・感染性胃腸炎は、盛岡市内の保育園においてノロウイルスによる集団感染事例が報告されました。県内の患者数は増加傾向にあり、今後の流行期を迎えるにあたり、注意が必要です。予防には、食事前や排便後の手洗い、食品の十分な加熱（85℃、1分以上）、塩素系漂白剤を用いた、患者の汚物の適切な消毒が重要です。
 - ・マイコプラズマ肺炎は増加し、定点あたり患者数は1.63人でした。本疾患は、マイコプラズマという小型の細菌を原因とする感染症であり、学童期から若年成人に多く、症状は長く続く乾いたせきの特徴とします。今年は、マクロライド系抗菌薬に対する耐性菌が流行しており、適切な抗菌薬療法が必要です。
 - ・インフルエンザは、流行開始前にワクチン接種を受けることが勧められます。ワクチン接種を希望される方は医療機関にお問い合わせを。

最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向
		39	40	41	42	43	
インフルエンザ	岩手県	0	0	0	0	0.02	→
	全国	0.04	0.06	0.06	0.09	0.1	
RSウイルス感染症	岩手県	0.45	0.35	0.5	0.48	0.65	↗
	全国	0.57	0.63	0.55	0.57	0.59	
咽頭結膜熱	岩手県	0.38	0	0.03	0.03	0.08	→
	全国	0.16	0.14	0.13	0.14	0.15	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	0.83	0.93	0.63	1.3	1.1	→
	全国	0.8	0.9	0.85	1.1	1.19	
感染性胃腸炎	岩手県	1.68	1.53	2.43	2.43	4.58	↗
	全国	2.61	2.76	2.63	2.96	3.21	
水痘	岩手県	0.55	0.95	0.88	1.68	2.2	↗
	全国	0.47	0.6	0.59	0.94	0.95	
手足口病	岩手県	5.1	2.73	1.85	1.05	0.38	↘
	全国	2.57	1.88	1.46	1.26	1.12	
伝染性紅斑	岩手県	0.35	0.05	0.08	0.13	0.15	→
	全国	0.21	0.17	0.19	0.19	0.22	
突発性発疹	岩手県	0.7	0.43	0.48	0.28	0.35	→
	全国	0.55	0.56	0.51	0.57	0.55	
百日咳	岩手県	0	0	0.03	0.03	0.05	→
	全国	0.02	0.03	0.03	0.03	0.03	
ヘルパンギーナ	岩手県	0.6	0.78	0.35	0.23	0.1	↘
	全国	0.78	0.47	0.27	0.21	0.16	
流行性耳下腺炎	岩手県	0.7	0.98	0.83	1.05	1.15	→
	全国	0.71	0.67	0.6	0.78	0.65	
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.12	0.2	0.12	0.16	0.09	
流行性角結膜炎	岩手県	0.21	0.64	0.43	0.36	0.21	→
	全国	0.57	0.56	0.47	0.51	0.51	
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0.05	→
	全国	0.02	0.01	0.03	0.01	0.02	
無菌性髄膜炎	岩手県	0.11	0	0	0	0	→
	全国	0.1	0.04	0.05	0.07	0.07	
マイコプラズマ肺炎	岩手県	1.47	1.37	1.37	1.37	1.63	↗
	全国	0.97	1.08	1.23	1.13	1.2	
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.03	0.04	0.02	0.04	0.02	

【流行傾向の見方】

- 無印 : ほとんど患者が発生していません
- : 患者が発生しています
- : 警報値を超えた地区が1～2地区あります
- : 多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患（過去5週の動き）		岩手県						全国	
	疾病名	(週)					累計	43	累計
		39	40	41	42	43			
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	痘そう	0	0	0	0	0	0	0	0
	南米出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0
二類	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	1
	結核	2	21	10	15	4	187	352	25211
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0
	重症呼吸器症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	鳥インフルエンザ（H5N1）	0	0	0	0	0	0	0	0
三類	コレラ	0	0	0	0	0	0	1	10
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	8	259
	腸管出血性大腸菌感染症	1	2	0	2	0	124	37	3489
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	0	20
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	1	21
四類 感染症	E型肝炎	0	0	0	0	0	0	1	49
	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）	0	0	0	0	0	0	0	0
	A型肝炎	0	0	0	0	0	3	2	162
	エキノкокクス症	0	0	0	0	0	0	0	13
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	オウム病	0	0	0	0	0	0	1	13
	オムスク出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	キャサナル森林病	0	0	0	0	0	0	0	0
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	2
	サル痘	0	0	0	0	0	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	西部ウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	ダニ媒介脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	チクングニア熱	0	0	0	0	0	0	0	6
	つつが虫病	0	0	0	1	0	9	8	186
	デング熱	0	0	0	0	0	1	1	90
	東部ウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	鳥インフルエンザ（H5N1を除く）	0	0	0	0	0	0	0	0
	ニパウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	3	130
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	1	8
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0
	鼻疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	0
	ベネゼエラウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0
	ボツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0	3
	マラリア	0	0	0	0	0	0	3	70
	野兔病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ライム病	0	0	0	0	0	0	0	7
リッサウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	
リフトバレー熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
類鼻疽	0	0	0	0	0	0	0	2	
レジオネラ症	0	1	1	1	0	13	14	658	
レプトスピラ症	0	0	0	0	0	0	0	20	
ロッキー山紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0	0	

全数把握対象疾患（続き）（過去5週の動き）

（患者発生数）

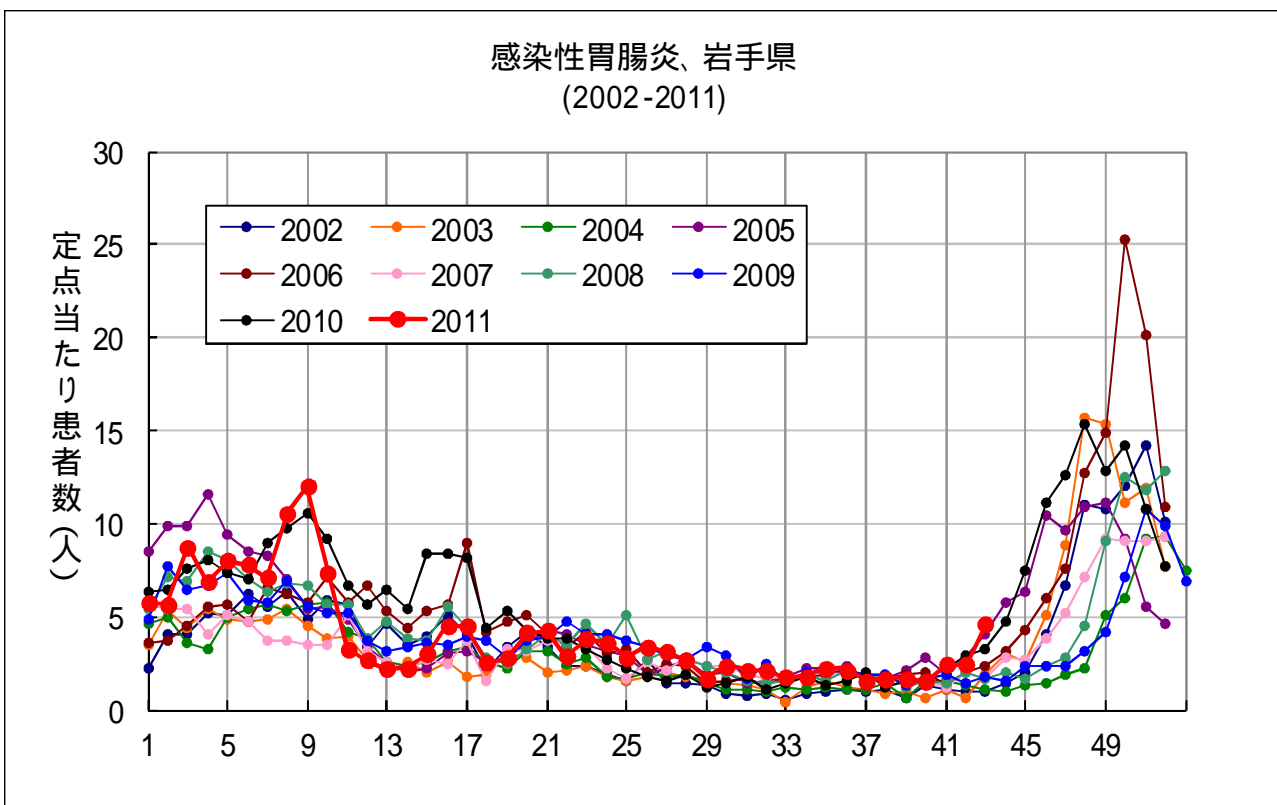
分類	疾病名	（週）					累計	全国	
		39	40	41	42	43		43	累計
五類感染症	アメーバ赤痢	0	0	0	0	1	8	9	674
	ウイルス性肝炎（A型肝炎及びE型肝炎を除く）	0	0	0	0	0	0	2	203
	急性脳炎（ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く）	0	0	0	0	0	2	0	215
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	7
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	1	0	1	2	112
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	1	0	168
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	0	0	2	20	1194
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	0	52
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	7
	先天性風しん症候群	0	0	0	0	0	0	0	1
	梅毒	0	0	0	0	0	0	19	651
	破傷風	0	0	0	0	0	2	1	97
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	4	53
	風しん	0	0	0	0	0	1	0	333
	麻しん	0	0	0	0	0	2	2	418

今注目の感染症

感染性胃腸炎

感染性胃腸炎は、例年11月頃に患者が急増し、12月～1月に患者数のピークを迎えます。今シーズンもノロウイルスによる集団事例が発生しており、注意が必要です。

予防には、石けんと流水による手洗いが重要です。また、汚物等処理する場合は、家庭用の漂白剤に含まれている次亜塩素酸ナトリウムが有効です。

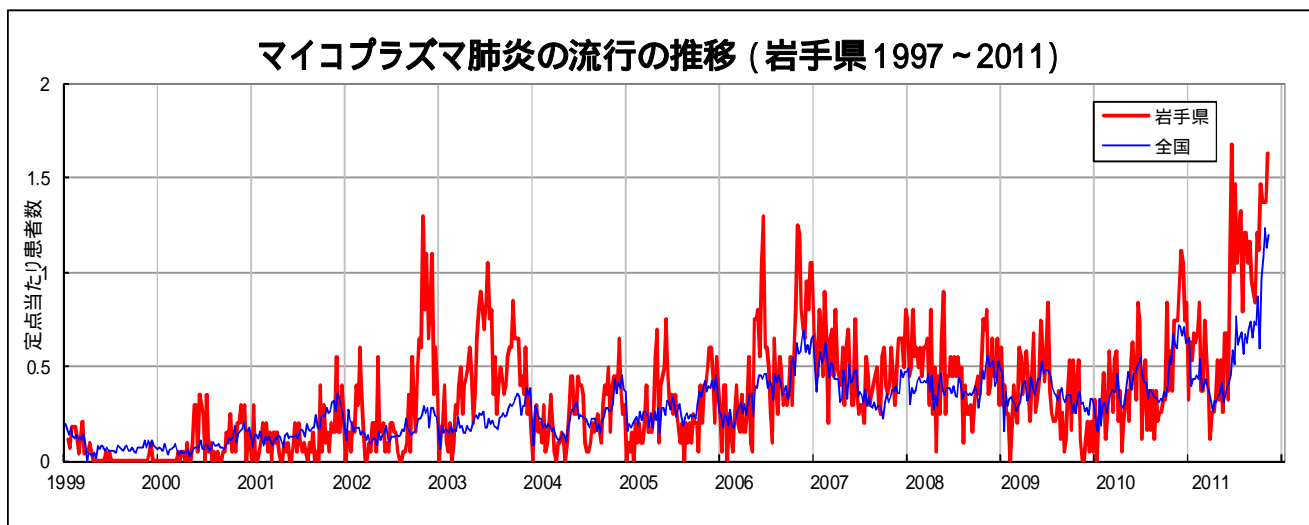


今注目の感染症（つづき）

マイコプラズマ肺炎

マイコプラズマ肺炎は、今週の定点あたり患者数は1.63人でした。県内では5月末に患者報告数が急増し、以降現在まで、ここ10年では最も高いレベルで推移しています。例年、冬季に患者数が増加するので、今後も注意が必要です。本疾患は、肺炎マイコプラズマ（*Mycoplasma pneumoniae*）という小型の細菌を原因とした感染症であり、学童期から若年成人に多く、症状は長く続く乾いたせきを特徴とします。今年も、マクロライド系抗菌薬に対する耐性菌が流行しており*、治療には適切な抗菌薬療法が必要です。予防には、手洗い、うがいの励行、患者との濃厚接触回避が重要です。

* IASR「<速報>小児におけるマクロライド高度耐性・肺炎マイコプラズマの大流行」<http://idsc.nih.go.jp/iasr/rapid/pr3814.html>



RSウイルス感染症

本疾患は、病原体であるRSウイルスの感染により発症する呼吸器感染症です。年齢を問わず、生涯にわたり顕性感染を繰り返す、生後1歳までに半数以上が、2歳までにほぼ100%が感染するとされています。本疾患の症状は鼻水、せき、発熱といった、いわゆる風邪の症状ですが、乳幼児期においては特に重症を引き起こすリスクが高い疾患であり、特に1歳未満の乳児や心肺系に基礎疾患を持つ乳児においては、細気管支炎や肺炎などを併発し、呼吸困難を呈することがあるため、注意が必要です。

本疾患の発生は、例年10月から4月にかけて起き、流行のピークは12～1月ですが、今年は全国的に7月から例年を上回る患者数が報告されています。今週の県内における定点あたり患者数は0.65人であり、県内でも例年より早い時期に患者数の増加が始まっています。

これまでは入院された患者に限り検査費用が保険適用されていましたが、本年10月17日より、0歳の外来患者に対する検査に関しても保険が適用されることとなりました。予防には、手洗いの励行、マスクの着用といった、一般的な予防策が推奨されます。

病原体検出情報

- ・難治性下痢症および肺炎の患者の咽頭ぬぐい液から、ヒトパレコウイルス1型を1件検出しました。
- ・急性細気管支炎の患者の咽頭ぬぐい液から、アデノウイルス2型を1件検出しました。
- ・心筋炎疑いの患者の咽頭ぬぐい液から、ヒトパレコウイルス3型を1件分離しました。

集団感染情報

感染性胃腸炎の集団発生について（10月31日発表分）

- 1 盛岡市内の保育園（園児数43名、職員数23名）
- ・10月12日（水）から10月31日（月）にかけて10名に症状（嘔吐・下痢・発熱）
 - ・有症者10名中10名からノロウイルスを検出

医療機関からの情報

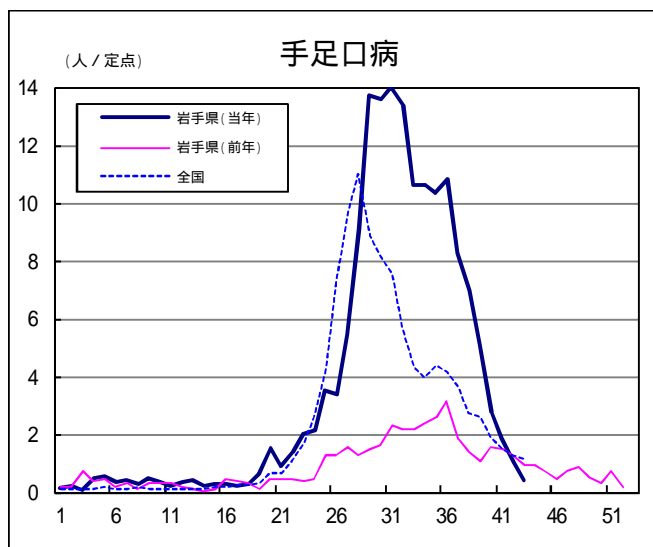
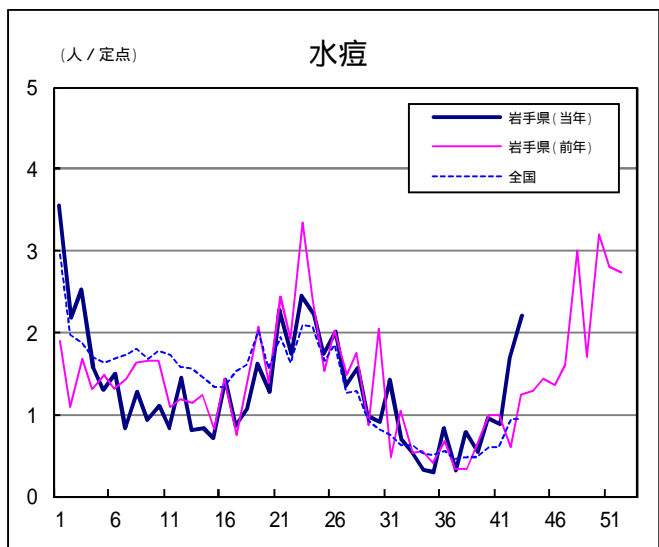
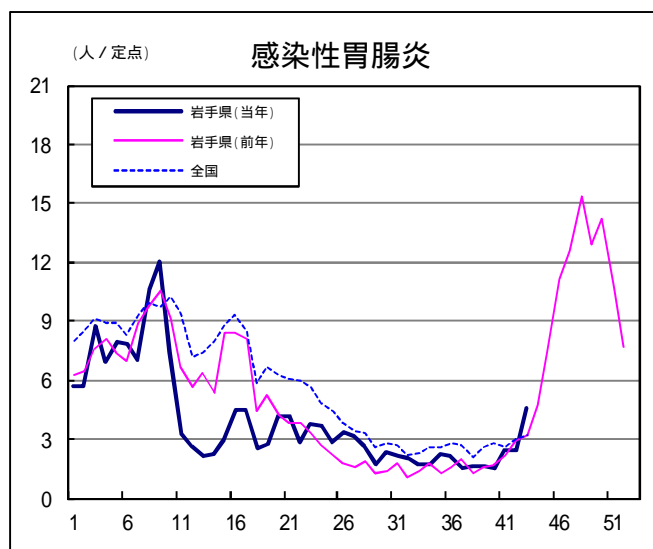
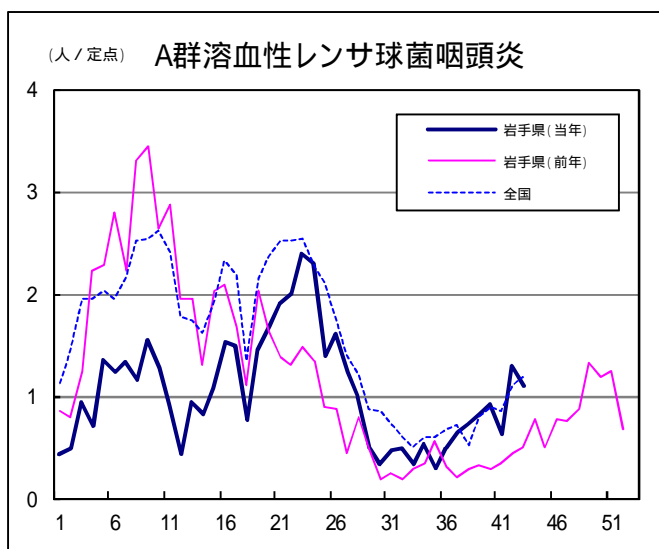
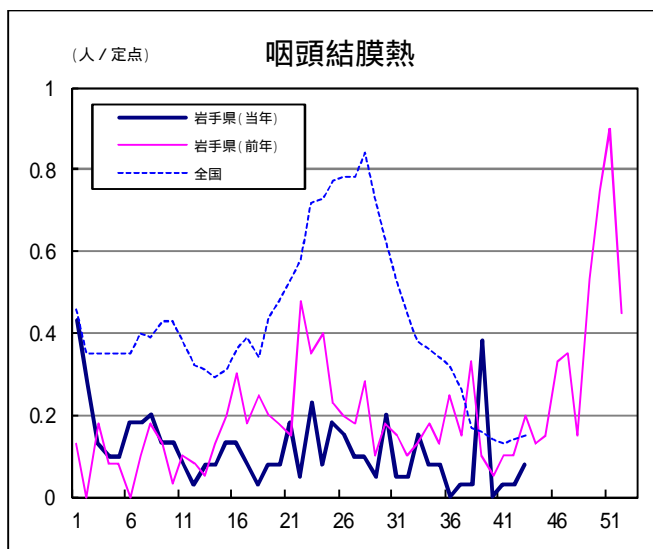
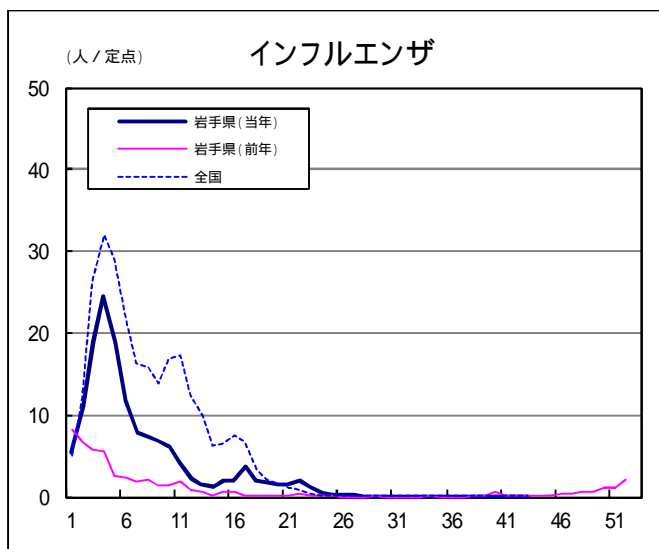
- ・この週には医療機関からの情報はありません。

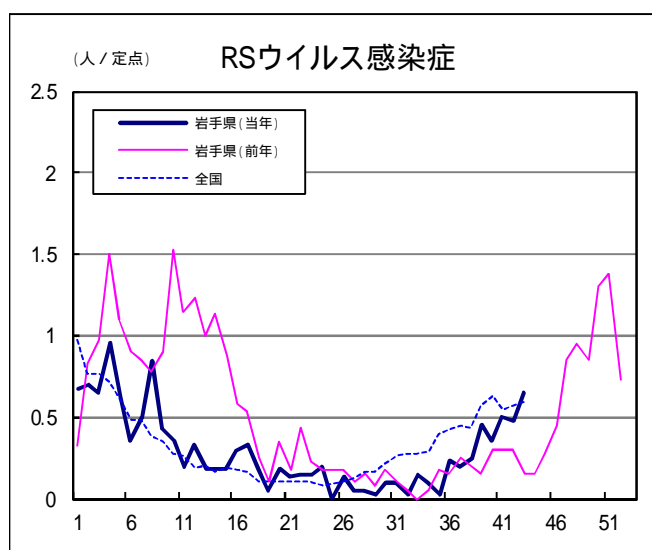
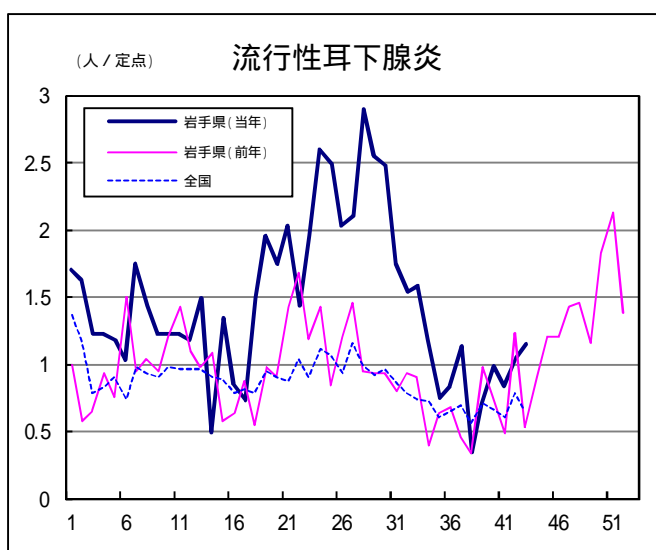
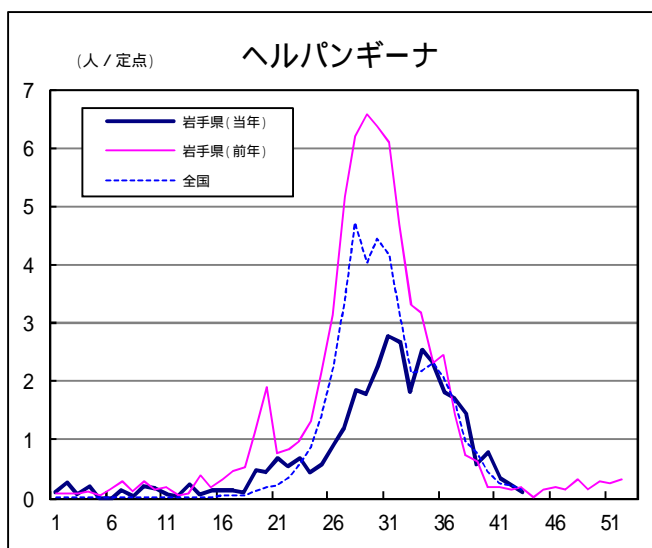
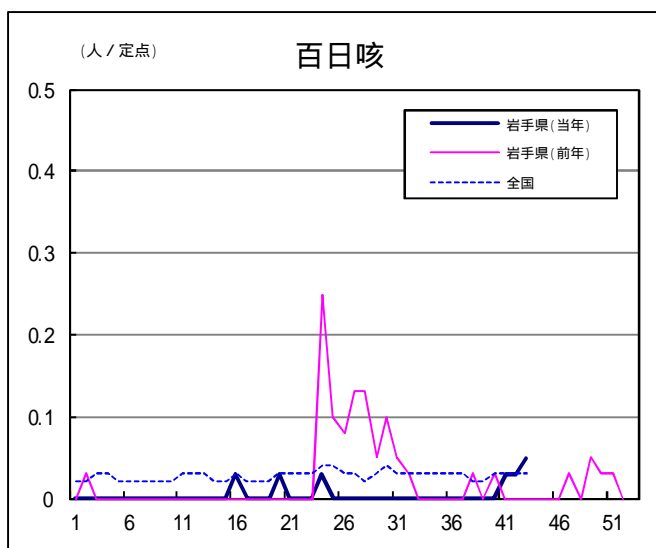
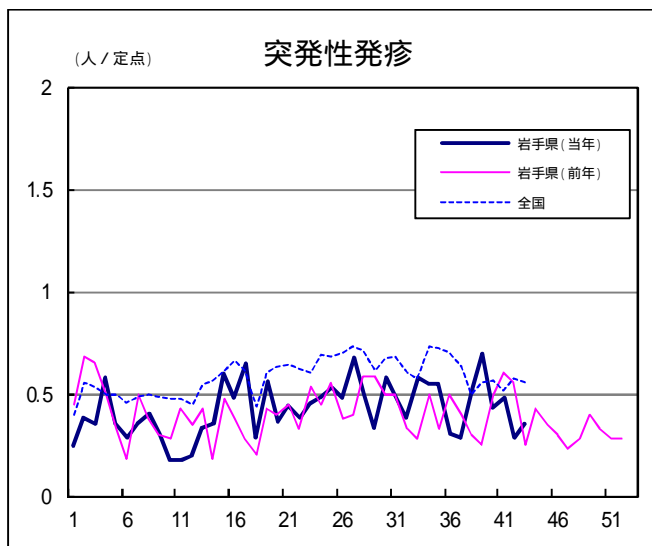
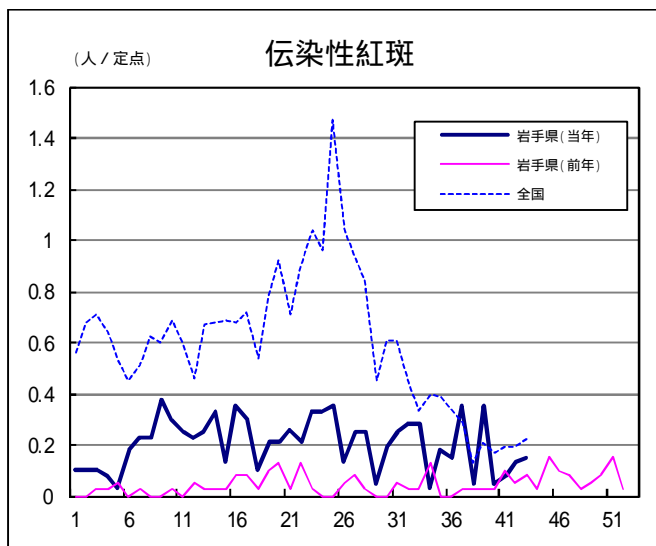
Q & A

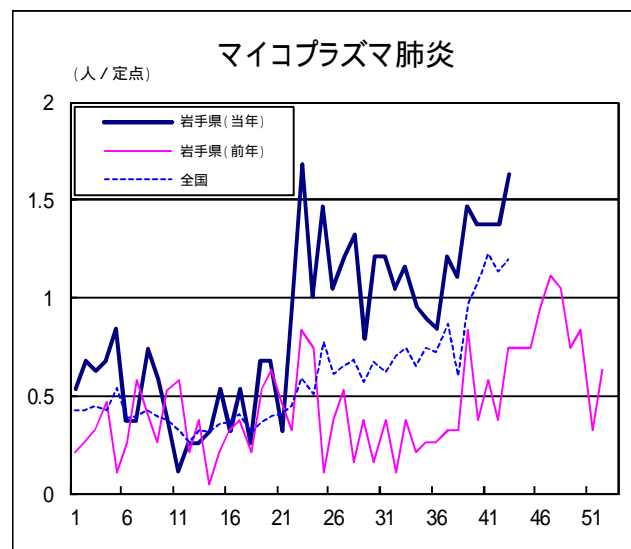
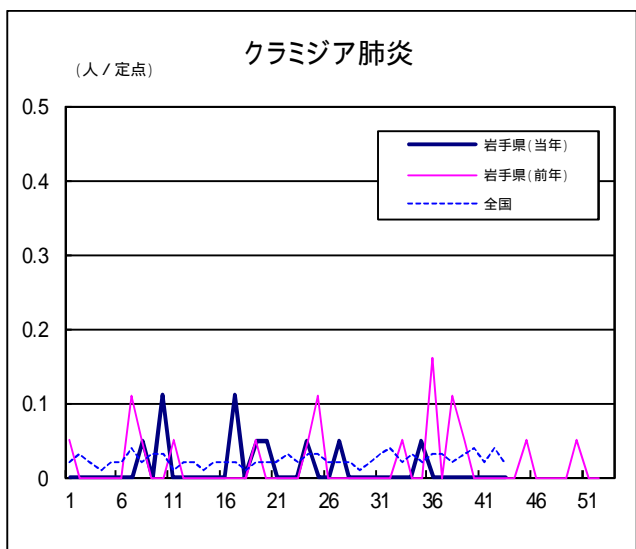
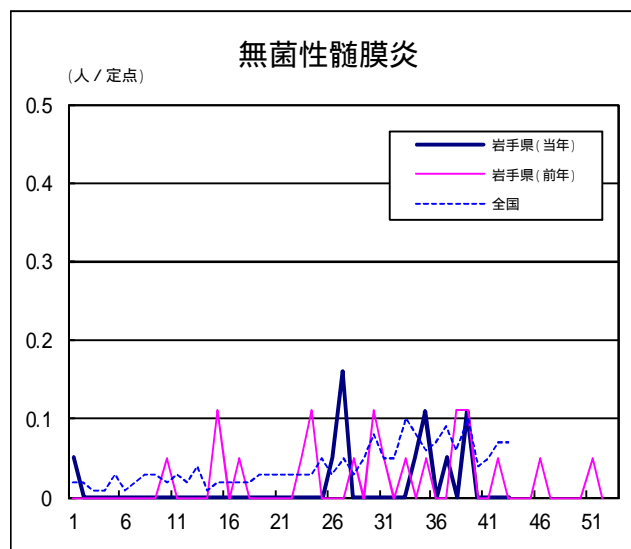
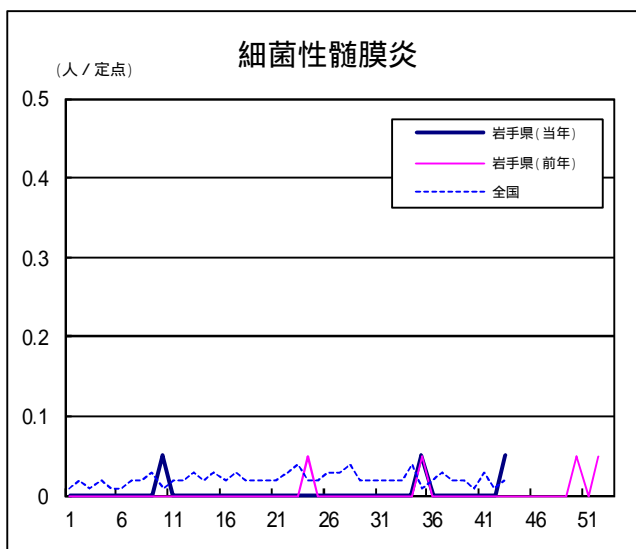
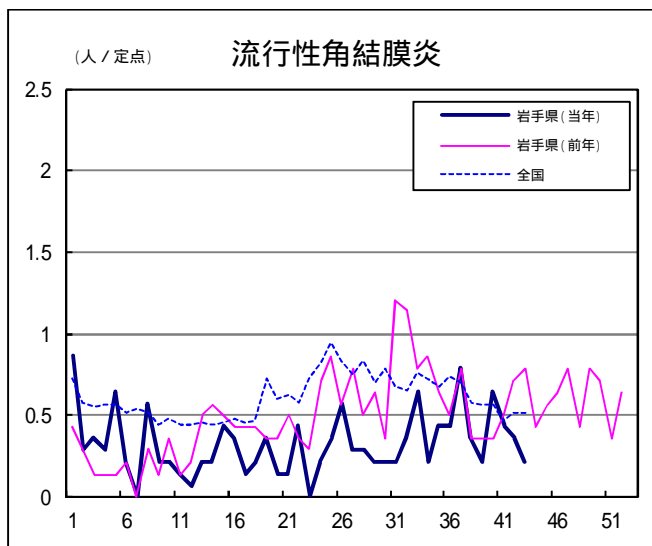
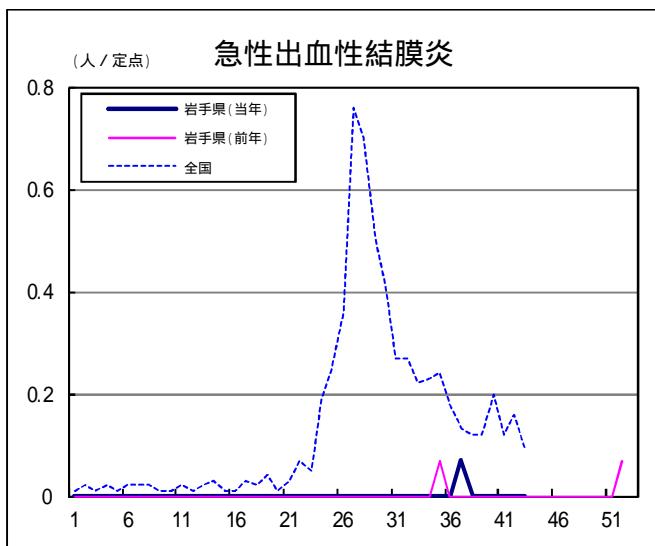
読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。
岩手県感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
E-mail : CC0019@pref.iwate.jp

疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）

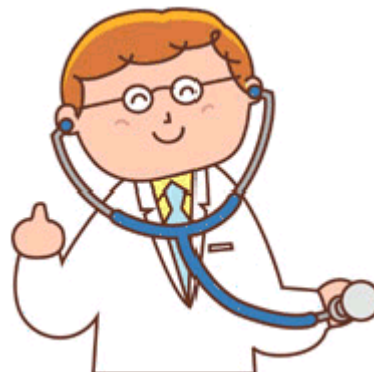






定点医療機関の数

地区	定点種別	インフル エンザ	小児科定 点	眼科定点	基幹定点
岩手県		64	40	14	19
盛岡市		11	7	3	5
県央		7	5	2	0
花巻		7	4	1	2
北上		5	3	1	2
水沢		7	4	1	2
一関		7	4	1	2
大船渡		6	4	1	1
釜石		3	2	1	1
宮古		5	3	1	1
久慈		3	2	1	1
二戸		3	2	1	2



無料です!!

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする

「**岩手県感染症情報ウィークリーマガジン**」を配信しています。

配信の登録は以下のURLからお願いします。

<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

岩手県感染症週報 平成23年第43週 平成23年11月4日発行

監修：岩手県感染症発生動向調査委員会

発行：岩手県環境保健研究センター

岩手県保健福祉部医療推進課

事務局：岩手県感染症情報センター

（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）

〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1

TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667

E-mail：CC0019@pref.iwate.jp

URL：http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/

<岩手県感染症情報センター>

http://www.pref.iwate.jp/info.rbz?nd=345&ik=3&pnp=17&pnp=60&pnp=345

<岩手県保健福祉部医療推進課>